

## 目標達成計画

事業所名 グループホームつくしんぼ

作成日 : 平成 25 年 11 月 24 日

評価結果

市町提出日 : 平成 25 年 11 月 29 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取組み内容	目標達成に要する期間
1	5	○身体拘束のないケアの実践 普段から、言ってはいけない言葉、してはならない行為に気をつけているはずが、日常的に慣れ親しむ中で無防備になっている。職員間でチェックし合う関係づくりができていない。	身体拘束についての、正しい理解と職員のレベルアップ、チェックし合う関係性を高める。	課題を絞って、内部研修の充実を図る。 (年4回)	12 か月
2		○チームでつくる介護計画とモニタリング 認知症の重度化は意志の疎通が困難になり、ケアのマンネリ化や惰性を生んでしまう。	ケアの実際の場での話し合いの内容を、時間の許すかぎり充足を図り、職員全員で得たその人の思いや家族の意向が反映された息遣いの感じる計画書を作成する。	したがって、モニタリングの記録様式を、誰もが容易に取り組めるものに変更する。	12 か月
3					か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。